

京都検定を活かす京の企業

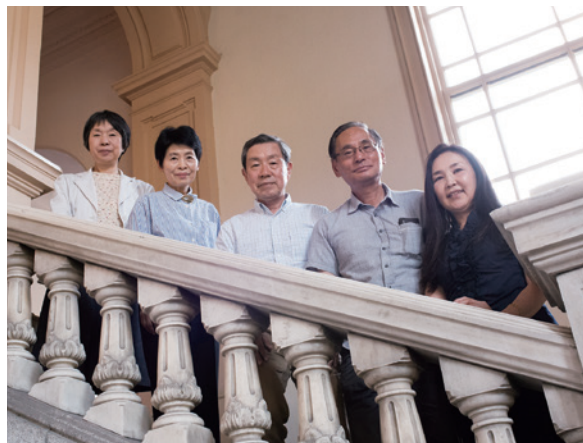
京検 Company

“京都通”が伝える京都の魅力

特定非営利活動法人
京都観光文化を考える会・都草

理事長 小松 香織さん
専務理事 田村 光弘さん
事務局長 藤井 久美子さん
岡崎・市電コンシェルジュ担当部長 須田 信夫さん

「都草」は、京都検定の合格者が核となり、「京都好き」が集まって設立したNPO法人です。今年、設立十周年を迎えました。現在では定年退職した世代を中心に、20代から80代まで全国に約380名の会員が在籍しています。社寺の清掃ボランティアをはじめ、京都御苑内を案内する無料ツアー、祇園祭のボランティア、学校や高齢者施設へのおでかけ講座「京のむかしがたり」、また京都新聞文化センター主催の京都検定1級試験対策講習会の講師を受託するなど、有償無償を問わずさまざまな活動を行っており、退職者にとっても新たな生きがいにもなっているようです。一口に「京都好き」といってもそれぞれ興味が異なる中で、京都検定はその差を埋める基礎知識であり、共通言語のようなものだと考えています。例えば祇園祭のご案内で、浄妙山の後懸は長谷川等伯の『楓図』を元に作られたものであることとともに、その原画を智積院で見ることができると説明しますと、



左から奥野さん、藤井さん、須田さん、田村さん、小松さん。事務局を置く京都府庁旧本館の正面玄関階段にて。

大変喜んでいただけます。この「等伯の『楓図』」は智積院所蔵」という知識は京都検定で得たものです。また左京区岡崎の観光ガイドでは、無鄰菴が南禅寺界隈に残る別荘群の中で唯一公開されていることや、禅宗寺院の中でいつでも三門を拝観できるのは南禅寺だけであることなど、そこにはかない歴史や文化を体感できる場所を紹介すると、ガイドブックとは一味違うと好評です。社寺、芸術、食文化など、京都検定を通じて、京都に関わるさまざまな知識が頭の中で結びつき、京都をより立体的・多面的に捉えることができるようになり、また合格することで、自信を持つて京都を語れるようになりました。

国内外を問わず、これからも京都を訪れる観光客の数は増加が予想されます。京都検定の主催者である京都商工会議所をはじめ、京都府・京都市からのバックアップもいただきながら、私たちならではの視点で京都の魅力をどんどん発信していきたいと思えます。京都検定に合格した「京都通」の皆さんは、ぜひ「都草」でオタクぶりを発揮していただきたいと思えます。



岡崎の地域ガイド拠点「岡崎・市電コンシェルジュ」では、京都検定合格者を中心としたボランティアガイドが活躍中です。都草・会員の須田さんもその一人です。

試験日 平成28年
12月11日(日)

第13回 京都・観光文化検定試験

京都検定に向けてラストスパート!
京都商工会議所、または
お近くの書店でご購入いただけます。



新版 京都・観光文化検定試験
公式テキストブック
定価2,376円(消費税込)



京都検定問題と解説
第1回 定価1,028円(消費税込)
第2~7回 定価1,234円(消費税込)
第11~12回 定価1,512円(消費税込)
※第8~10回問題と解説は完売しました。



3日でマスター!
京都検定3級虎の巻
定価1,028円(消費税込)

お問合せ (土・日・祝日を除く9時~17時) 京都商工会議所 京都検定事務センター TEL 075-211-2010 E-mail kyotokentei@kyo.or.jp 詳細はインターネットで検索 京都検定 検索